



35mm LIFT-UP



■エブリイ DA17# リフトアップキット (2WD/4WD対応) : ¥27,500/台

**仕** 事から遊びまで、幅広い用途で使われる軽バン。その機動力を、シルクロードのリフトアップキットならば、文字通りさらに高めることができる。今回のデモカーのエブリイはノーマルスプリングを変更せずに、その上にスペーサーを組み込む方式で車高をアップ。リアのスペーサーは可変式なので、好みの姿勢をチョイスすることもできる。細部を見ると、リヤショックやリアラテラルロッドも延長しており、ロードクリアランスを拡大しつつ快適性も追求している。

■リアラテラルロッド (2WD/4WD対応) : ¥25,300

■リアショック延長ブラケット&ブレーキホースセット : ¥17,380 (リアショック延長ブラケットのみは¥8,800)



リアセンターブレーキのロングホースは、シルクロードと創業が同じ年で、高い信頼のあるキノクニエンタープライズ製(今回の緑デモカーや撮影場所でも協力いただいた)。匠の手によって、1本ずつハンドメイドで製作された逸品だ。リフトアップに伴う安全性ももちろんおろそかにしないのが、シルクロードのカスタム哲学なのだ。



■エブリイ DA17# フェンダーエクステンション

■価格 : ¥36,800/台 (2WD/4WD対応) ※ABS樹脂製



フィット性はバツグンで、装着は両面テープでの貼り付け式を採用。さらにフロントはフェンダー先端のクリップと共締めし、確実に固定する。

シルクロード

# SILKROAD

☎0744-34-1155 (製品に関する問合せはメールでのみ受付)  
Mail: [information@silkrroad.jp](mailto:information@silkrroad.jp)  
所在地 ●奈良県磯城郡田原本町味間310-1

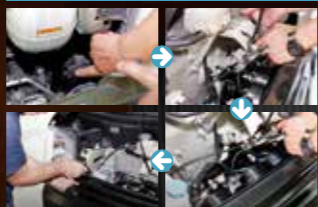


<https://silkrroad.jp>

#4WD  
CUSTOM

Kinokuni Enterprise

■エブリイ DA17# EZホーン ■価格 (2連ホーン) : ¥15,180 / (3連ホーン) : ¥18,480



<https://silkrroad.jp/home/portfolio-2/ezhorn>

プロでも意外と手間がかかるホーンの取付を、わずか1時間で可能とした「EZ(イージー)ホーンキット」。2連タイプと3連タイプを設定。配線はカプラーオンとなっており、ハンダ付けなどの加工は一切不要。ちなみに3連ホーンを装着したその音色はまるでレクサスのようで、この試みは面白い!



リフトアップしたクールカーキメタリックパネルに対して、こちらのホワイトエブリイは、ダウンサスのインストールによって30~35mmダウン仕様にも。もちろんフェンダーエクステンションは、リフトアップ車にもローダウン車にも対応する。



## WELCOME TO THE "K-VAN" LIFT-UP WORLD!!!

●撮影協力: キノクニエンタープライズ (<https://www.kinokuni-e.com>)  
※ロケ場所&撮影車両提供 (リフトアップ・エブリイ/クールカーキメタリック)  
PHOTO ●浅井岳男 TEXT ●空野 稜

Kinokuni Enterprise Co.,Ltd.

手軽だが大幅なアレンジができるフェンダーエクステンションとサイドパネルに要注目!

# リフトアップもローダウンもGood! スタイリッシュ系「エブリイ・ギアイ」

EVERY  
DA17V



今回のデモカー2台の足もとは共に14×4.5J+45サイズを、MIDホイールから選択。2本とも幅広いデザインとサイズをラインナップする魅力溢れるブランド「ナイトロパワー」ブランドの2024年最新モデル。リフトアップ車に装着したのは、レンコンデザインとカラーリングが秀逸な「H12 SHOTGUNタクトリアルエディション」。一方のローダウン車両には6スポークの「M6 CARBINE」をセットしている。

■エブリイ DA17# サイドパネル

■価格 : ¥32,780/台 (2WD/4WD対応) ※ABS樹脂製

ボディサイドの表情を豊かにすることで、エブリイのギア感を高めてくれるサイドパネル。ABS素材を黒シボで仕上げているので塗装は不要だが、視覚的効果はバツグン。なお、片側9mmワイドで設計されており、装着したままで継続車検を通すことが可能。取付けは両面テープでの貼り付け式のため、DIYでの装着に挑戦しても良いかも。



### 半世紀の間に培った技術を駆使してカーカスタムの可能性を追求!

**今** 年、創業から半世紀を迎え、た奈良のカスタマイズショップ「シルクロード」。当初はラリーやダートトライアル競技を楽しむユーザーを対象としてきたが、2011年の東日本大震災の時にリフトアップしたクルマの有用性を実感。それ以来、速さを追いつめるだけでなく悪路を走破して支援物資を届けられる走破性の向上や、避難生活時にプライバシーを確保できる車中泊車両の開発へとシフトしてきた。

また4WD・SUVのオリジナルパーツはJB23の時代からジムニー用を展開しているが、今回新たにエブリイ用が加わることになった。クロスメンバー4WDだけでなく、最近では様々な車種でリフトアップスタイルを見かけるようになってきている。車高を上げることで、タイヤサイズを大きくすることが広く認知されつつあるなど、軽トラ&軽バンの四駆のカスタムも例外ではない。

さて、今回シルクロードがリリースしたのは、加工や塗装は一切不要なフェンダーエクステンションとサイドパネルだ。ABS素材を採用することで、まさにシンデレラフィットなバツグンの装着を実現。もちろん保安基準にも適合しており、構造変更などは不要。またフロントが35mm、リヤが25~50mmで調整可能なリフトアップキットは、ノーマルサスペンションにスペーサーを組み込む方式で、乗り心地の変化もない。機能も快適性も追求する。それがシルクロードの提案するカスタムだ。

その他エブリイ用パーツのラインナップや詳細、他車種リフトアップキットについては左ページ上のQRコードからアクセスしてお問合せください。

**サ** イドパネルと同様に、9mmワイドで設計されたフェンダーエクステンション。フェンダーアーチをノーマルよりも下げたアーチダウン形状(前後とも約20~25mm程度のアーチダウン効果)で、リフトアップ、ローダウンのどちらにも対応する。またダミーボルトのあり/なしも設定し、好みのスタイルにアレンジが可能だ。わずか9mmの違いでもタイヤやホイールの選択肢が広がるし、ボディサイドに黒が入ることで引き締まる。まさに、カスタムの可能性が高めるアイテム。